教養教育科目　講義科目

科目名：	社会学概論	科目コード	GA60
		単位	2
科目主査：	小林 孝雄　　担当講師：兼高 聖雄、小林 孝雄、佐藤 和雄、永山 祐輔、日隈 信夫	配当年次	1

授業の目的と概要	グループワーク： ☑ あり ☐ なし	個人ワーク： ☑ あり ☐ なし

社会学は「社会秩序はいかにして可能か」を問う学問です。本授業は、現代社会の構造と機能について、受講生のみなさんとともに社会学の様々な観点から問い直すことを目指します。
本科目では、まず社会学の誕生から現代の社会学者たちの学説を学習します。次に、身近な社会問題を取り上げて、それらを社会学的な視点で考察することで理解を深めていきます。

履修の前提となる科目	☐ あり　☑ なし	科目名：
履修の前提となる知識 その他特記事項	テキストを事前に通読し、気になった点、わからない点を記録しておきましょう。 とくに、授業計画１～１５回のキーワードを調べておきましょう。	
テキスト	『改訂版 社会学概論～社会のしくみを１から学ぶ』小林 孝雄, 産業能率大学出版部, 最新版	

この科目の 到達目標	①古典から現代社会学までの学説を理解し、現代社会で生じる様々な現象を社会学的視点から説明できる。 ②社会学者たちの思考を学び、現代社会の諸問題について社会学の用語を用いて考察できる。
成績評価 の 方 法	課題、個人ワーク、グループワーク、最終試験など総合的に評価します。スクーリングでは カメラ・マイクを使用します。 フォーカスモードの使用ほか、詳細は担当教員から説明があります。 ※スクーリング全日の出席、課題、最終試験の提出（白紙提出不可）をもって、採点対象とする。
事後学習	１、スクーリングで学習した社会学の基礎概念をもとに、身近な社会現象を観察・記述してみましょう。 ２、授業内で紹介した各種統計資料について、最新の動向を調べてみましょう。 ３、テキストで引用・参照されている文献から関心のある分野の書籍を読んでみましょう。
事後学習の 参考文献	『自殺論』E. デュルケーム（宮島喬 訳）、中央公論新社、2018年 『みんなの「わがまま」入門』富永京子, 左右社, 2019年 『社会学の力（改訂版）』友枝 敏雄, 浜 日出夫, 山田 真茂留（編集）, 有斐閣, 2023年

スクーリング受講時に用意するもの

☑テキスト ☑筆記用具 ☑カメラ・マイクは必須となります。